

---

---

# 令和2年度柏市まちづくり推進のための調査

## 結果報告書

－概要版－

---

---



令和3年3月

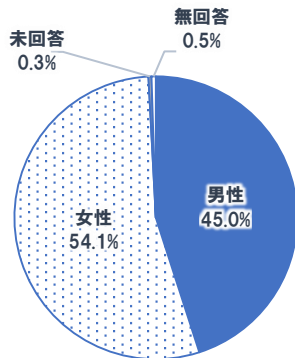
# 1. 調査概要と回答者属性

## (1) 調査概要

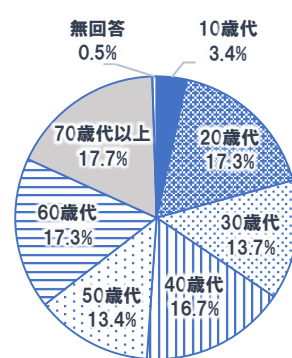
調査目的	・ 柏市第五次総合計画の推進にあたり、まちづくりの進捗を定性的に評価するための基礎資料とするため、市の施策や取組による市民の考え方や行動への影響等について、調査したもの		
調査対象	柏市在住の18歳以上の市民を無作為に抽出		
調査対象	4,000人		
有効回答数	2,039人	有効回収率	51.0%
調査方法	郵送配布・郵送/インターネット回収		
調査期間	令和2年9月29日～10月15日		
本報告書 (概要版) 見方について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各問の回答者数は(n)として表記</li> <li>・ 回答割合は(n)を基数とした百分率(%)を記載 ※ただし小数点以下第2位を四捨五入</li> <li>・ 《複数回答可》の問は、回答率が100.0%を超える場合がある</li> <li>・ 複数の問を分類した集計(クロス集計)の場合、無回答者を除いて集計</li> <li>・ グラフでは肯定的な回答の割合が高い順に、要素を並べ替えている場合がある</li> <li>・ 本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文章を一部簡略化している場合がある</li> <li>・ 前々回調査(平成28年度実施)・前回調査(平成30年度実施)からの変化を比較するために、前々回調査・前回調査データをグラフなどで表示している場合がある</li> </ul>		

## (2) 回答者属性

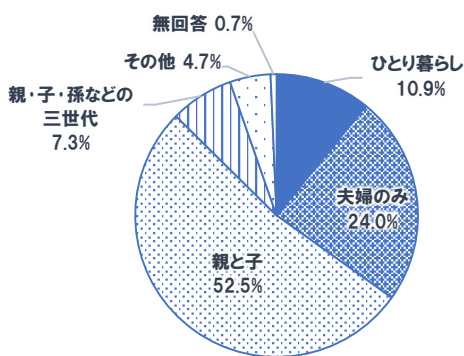
◀ 性別 ▶ n=2039



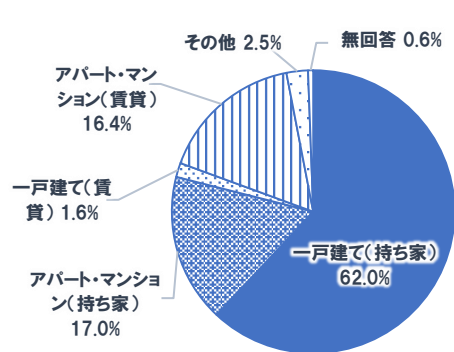
◀ 年齢 ▶ n=2039



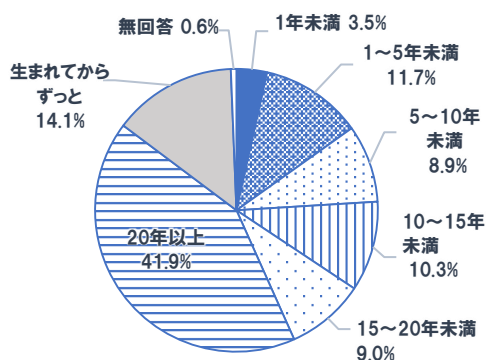
◀ 家族構成 ▶ n=2039



◀ 居住形態 ▶ n=2039



◀ 居住年数 ▶ n=2039



## 2. 柏市の『住みやすさ』と『イメージ』について

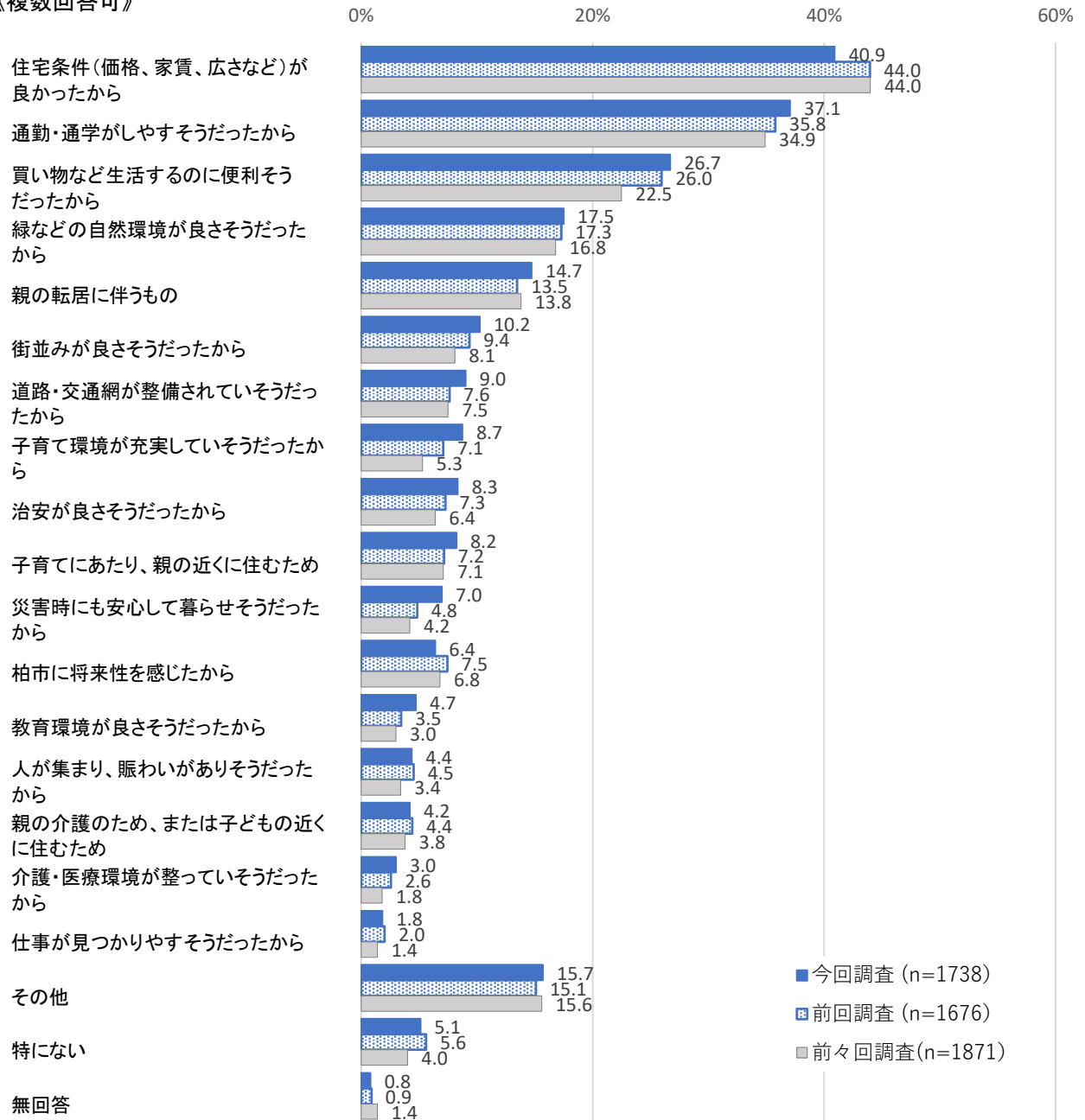
▶問：柏市に住もうと思った理由 ◀

【居住年数で「生まれてからずっと」と回答した方以外が対象】

「通勤・通学がしやすそう」「買い物など生活に便利そう」「街並みが良さそう」

などの理由が増えています。

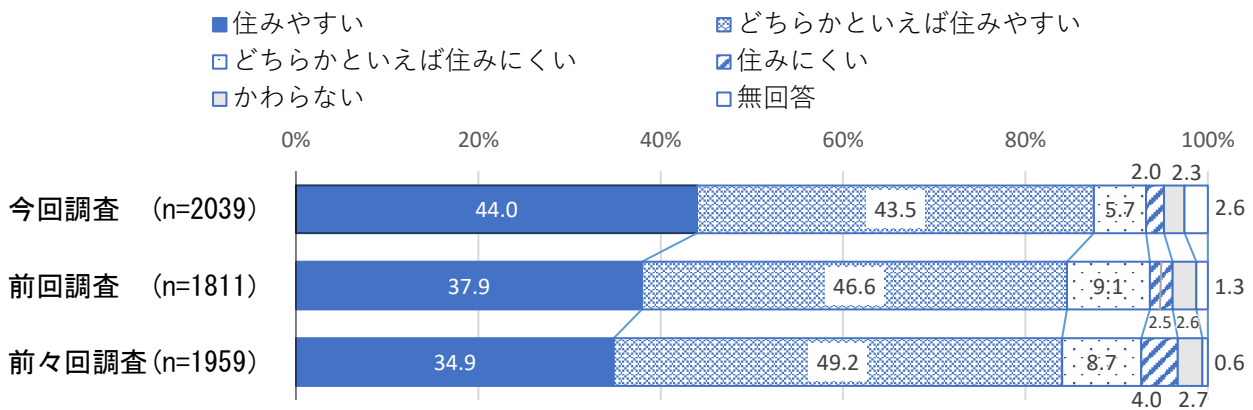
《複数回答可》



- ・住もうと思った理由（転入理由）は、前々回・前回調査と同様に「住宅条件（価格、家賃、広さなど）が良かった」が最も多い理由になっています。
- ・以前の調査と比較して、「通勤・通学がしやすそう」「買い物など生活に便利そう」「街並みが良さそうだったから」などの割合が増えています。

▶問：柏市は住みやすいか ◀

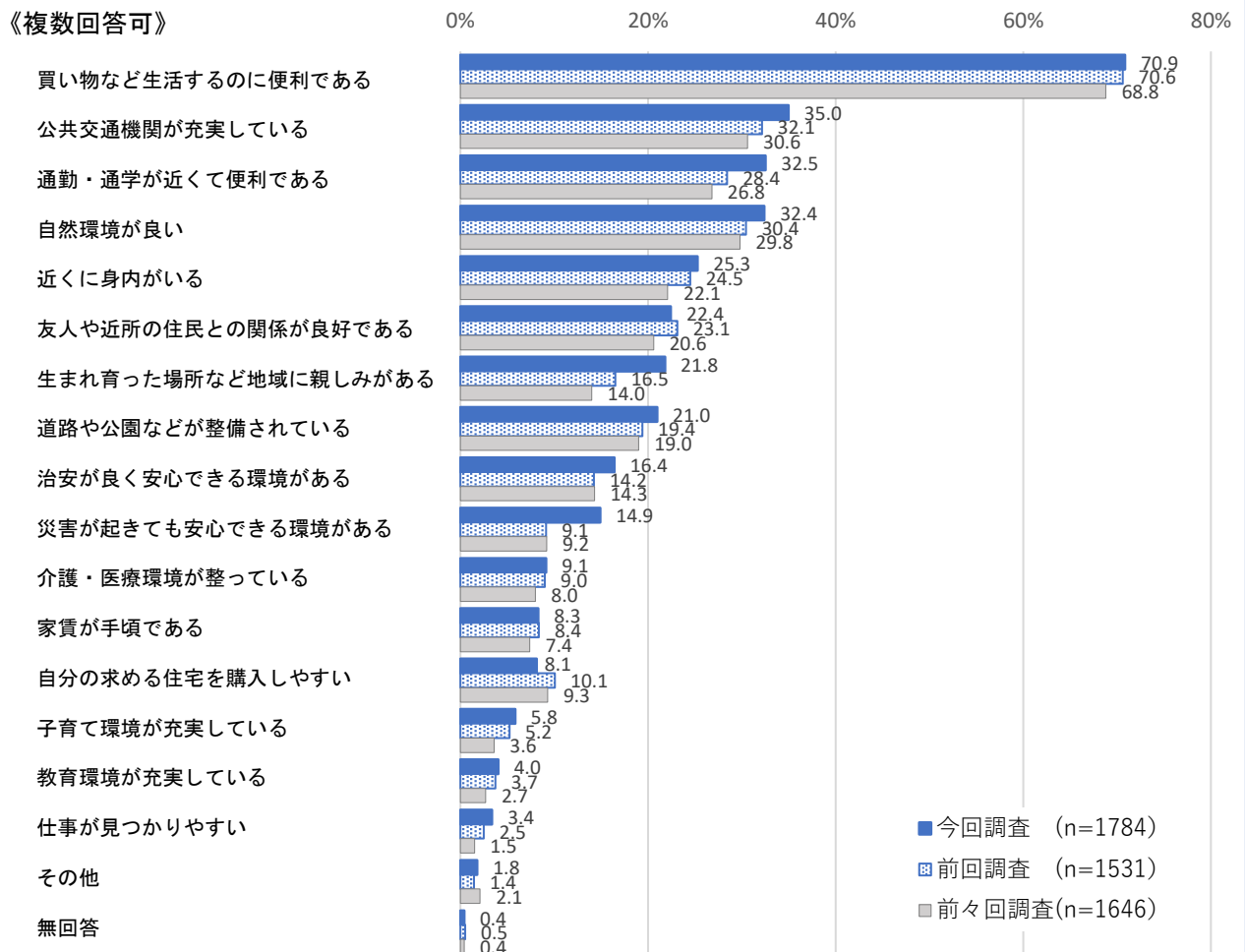
「住みやすい」と回答した人の割合が増えています。



▶問：住みやすい理由 ◀

【「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と回答した方が対象】

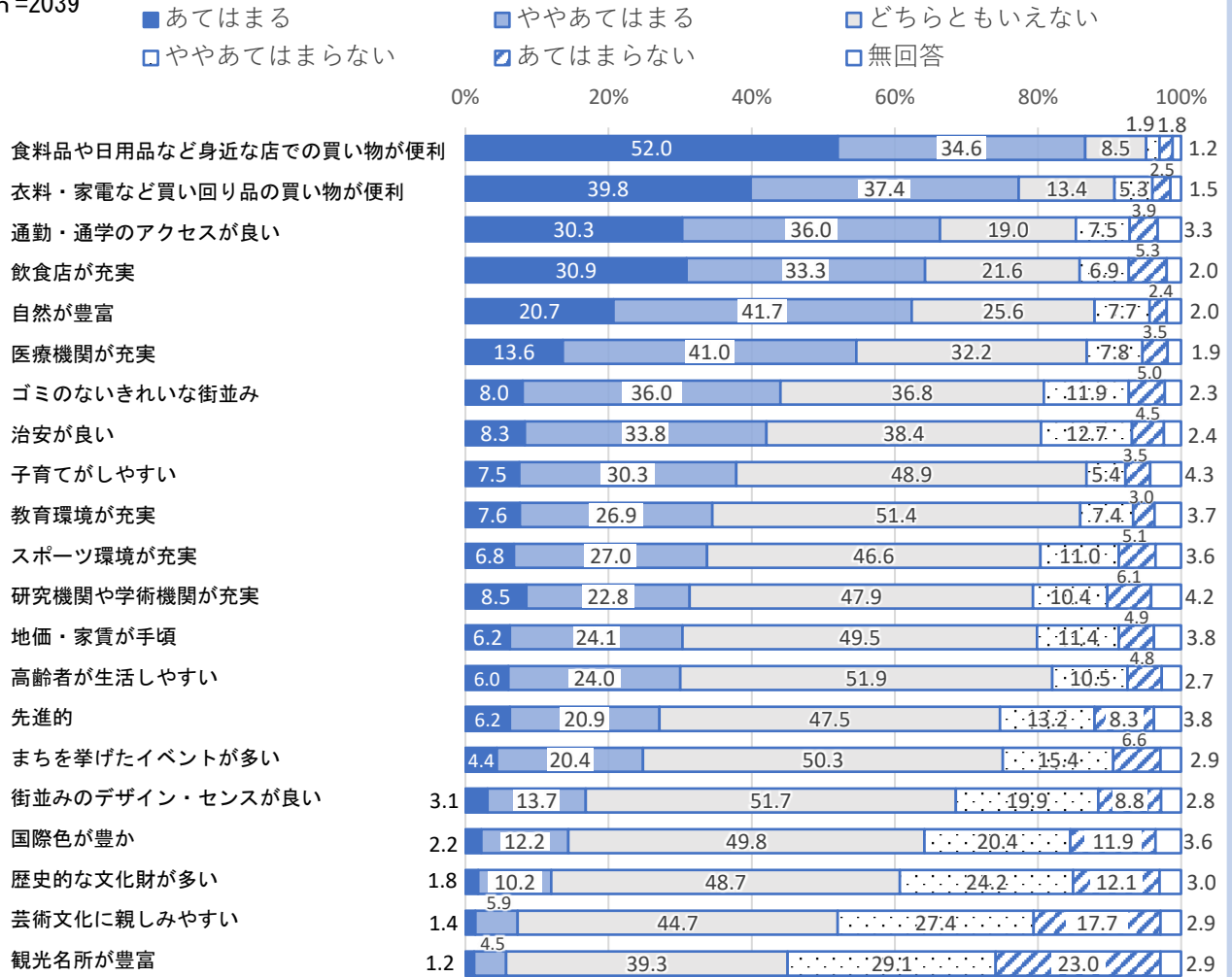
これまでの調査同様、「買い物など生活するのに便利である」が多くなっています。



- ・「買い物など生活するのに便利である」が70.9%と最も高い割合になっています。
- ・以前の調査と比較して、「公共交通機関が充実している」「通勤・通学が便利」「自然環境が良い」などの割合が増えています。

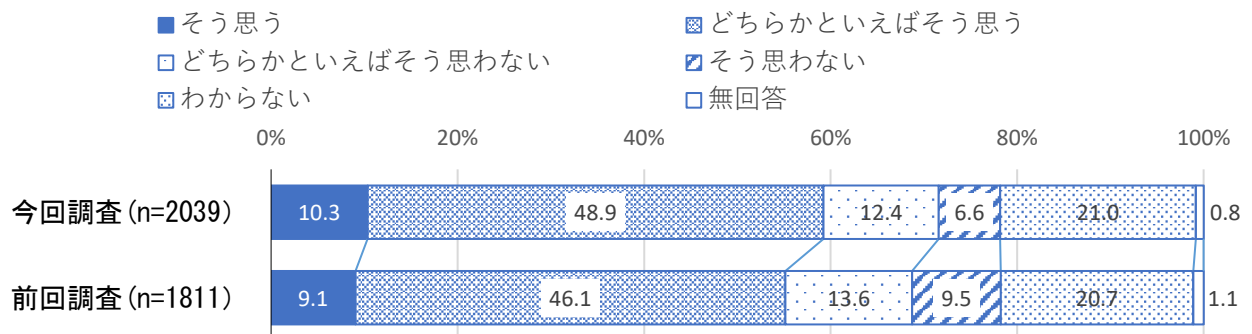
“買い物の利便性” “アクセスの良さ” “自然が豊富”のイメージが高くなっています。  
 “歴史的な文化財” “芸術文化” “観光名所”などのイメージは低いです。

n=2039



- ・「食料品や日用品など身近な店での買い物が便利」と「衣料・家電などの買い回り品の買い物が便利」は7割以上が“あてはまる”と回答しており、“買い物が便利”というイメージが定着しています。
- ・「歴史的な文化財が多い」「芸術文化に親しみやすい」「観光名所が豊富」に関して“あてはまらない”の割合が高く、市のイメージとして認識されていないといえます。

前回調査と比較して“居住を勧めたいと思う”割合が増加しています。



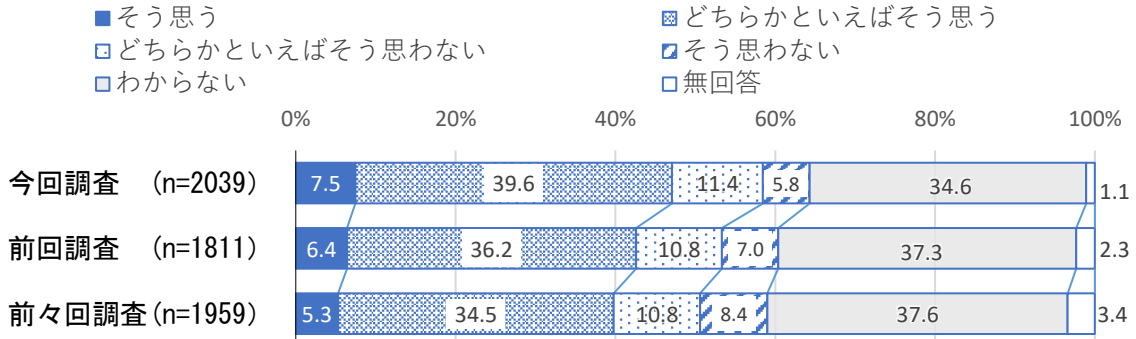
※前々回設問なし

### 3. 柏市のまちづくりについて

#### (1) こども未来

▶問：柏市は子育てをしやすいまちだと思うか ◀

“子育てしやすいまちだと思う”と回答した人の割合が増えています。

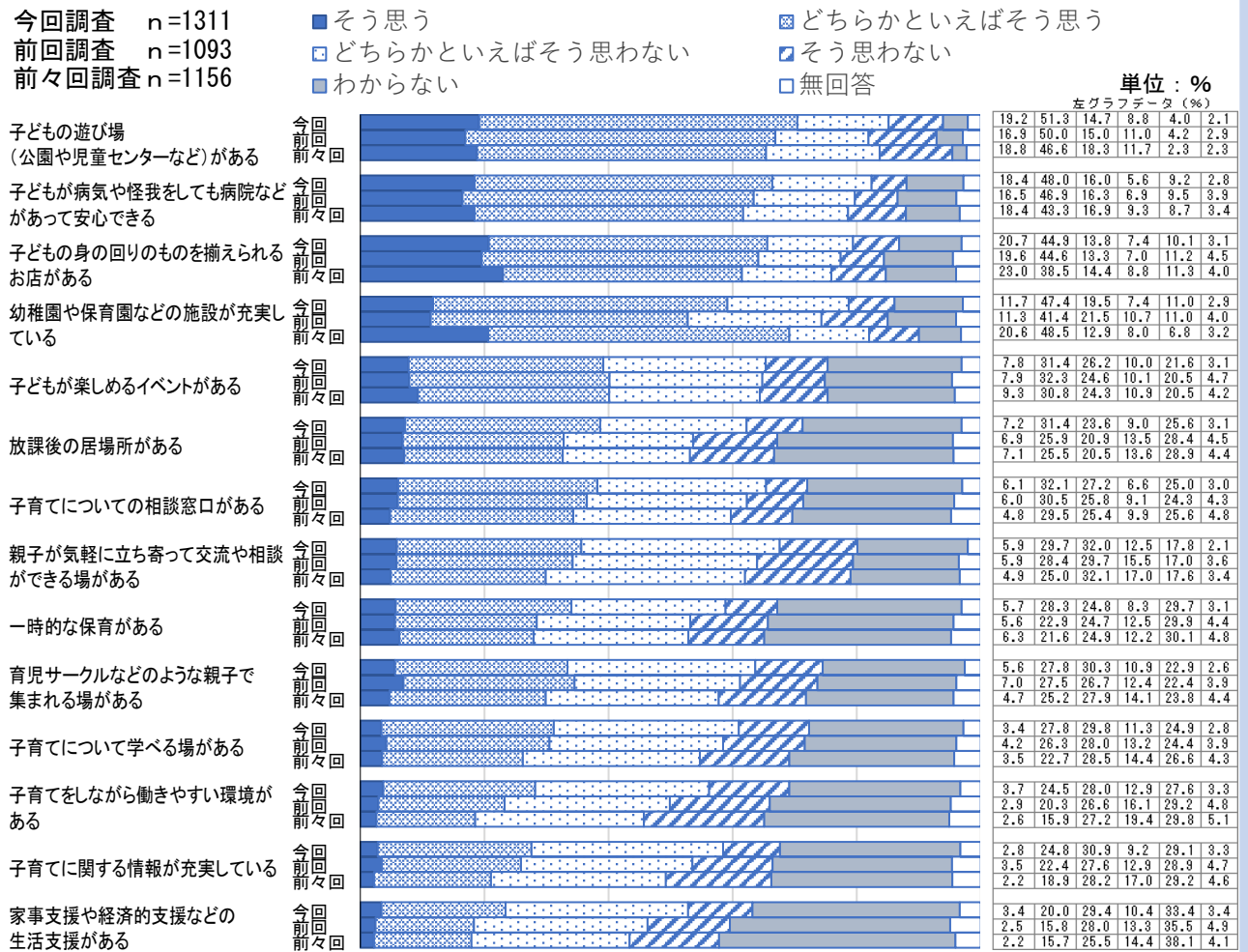


▶問：子育てに関する柏市の環境をどう思うか ◀

【子育てしやすいまちかで「わからない」と回答した方以外への質問】

「子どもの遊び場」「医療環境」「子ども用品の買い物環境」が評価されています。

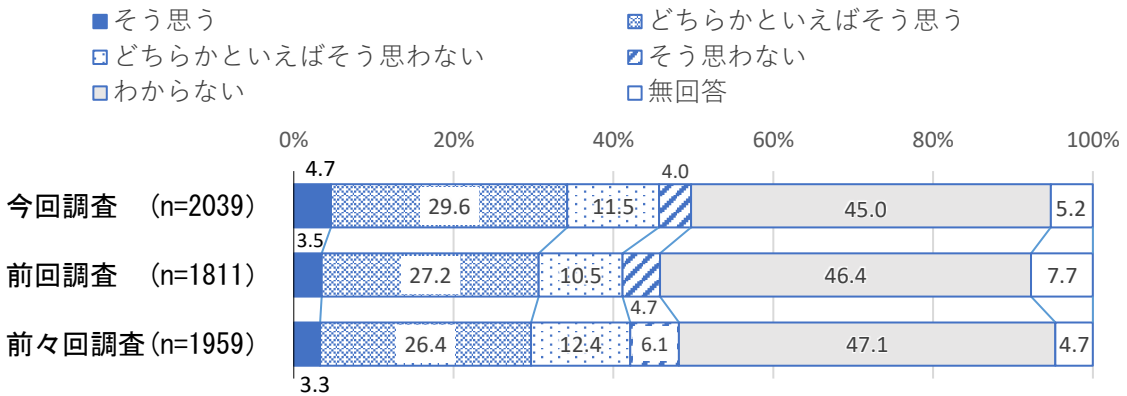
今回調査 n=1311  
 前回調査 n=1093  
 前々回調査 n=1156



・ “子育てしやすいまち” だと思う割合が増え、思わない割合が減っています。

▶問：柏市は教育環境が充実していると思うか ◀

“教育環境が充実していると思う”と回答した人の割合は増えています。

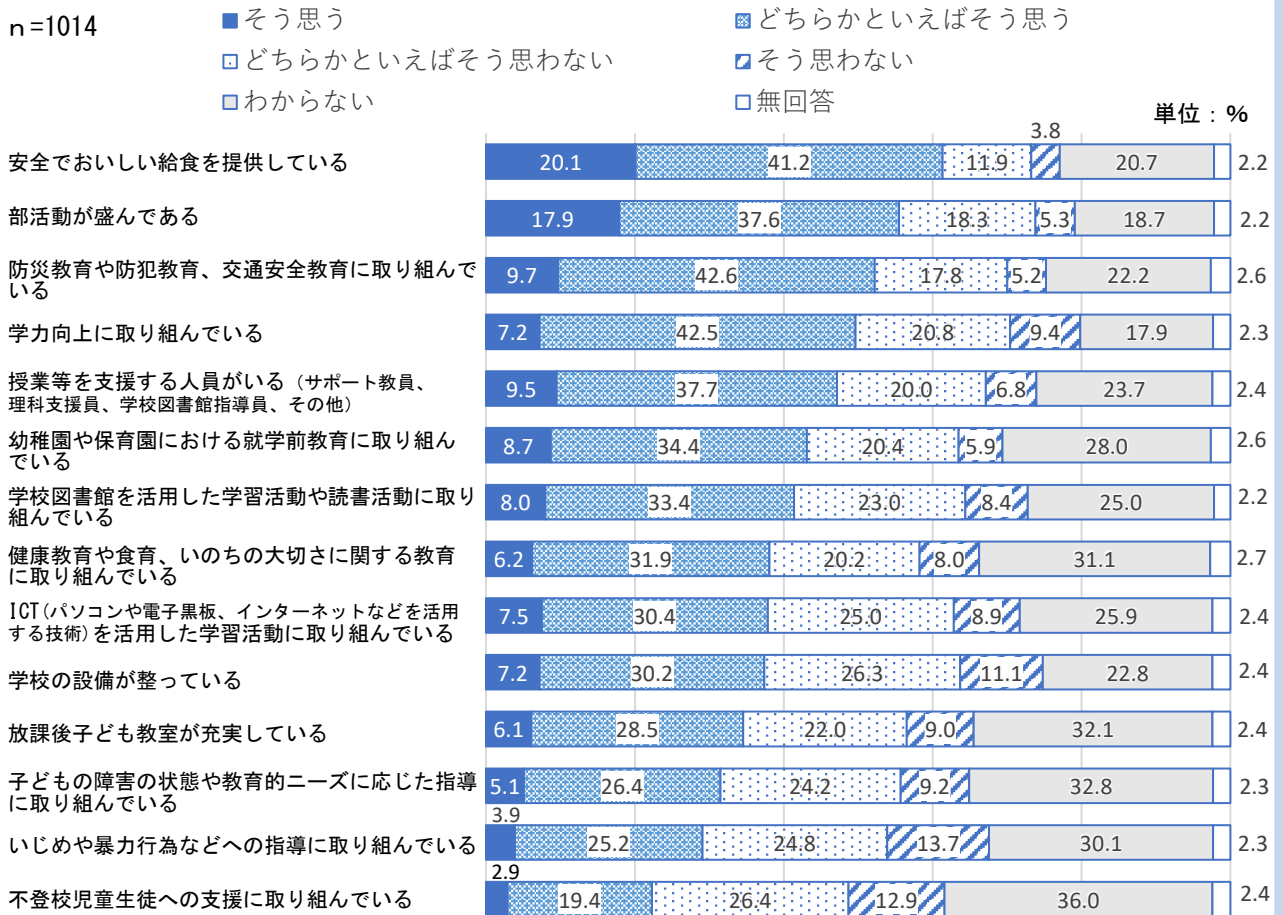


▶問：教育に関する柏市の環境をどう思うか ◀

【教育環境が充実しているから「わからない」と回答した方以外への質問】

「給食」「部活動」「防災・防犯・交通安全教育」が評価されています。

n=1014

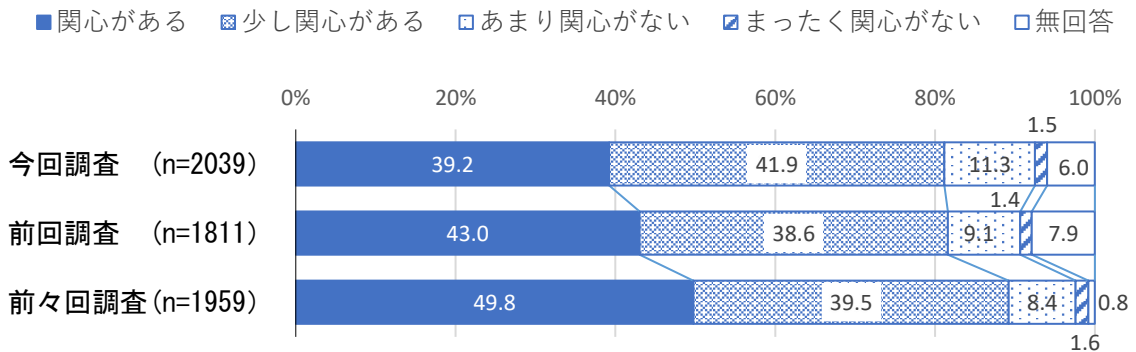


- ・「安全でおいしい給食を提供している」「部活動が盛ん」「防災・防犯・交通安全教育への取組」は「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が半数を超えています。
- ・「障害や教育的ニーズに応じた指導」「いじめや暴力行為などへの指導」「不登校児童生徒への支援」は「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合を上回っています。

## (2) 健康・サポート

▶問：健康づくりに関心があるか ◀

“健康に関心がある”と8割以上の人が回答しています。

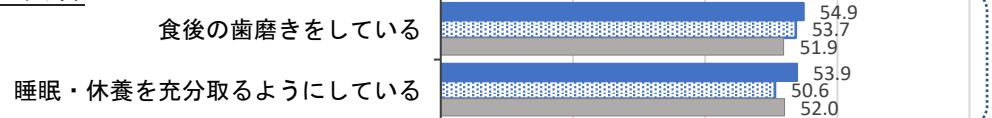


▶問：健康づくりのためにやっていること ◀

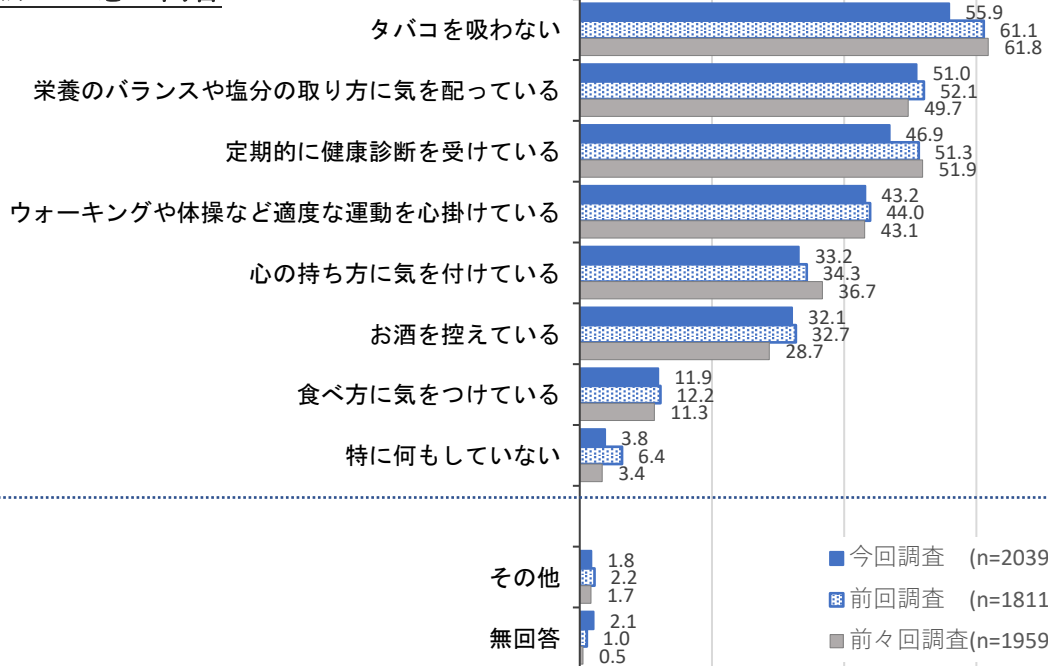
「食後の歯磨き」や「睡眠・休養」に気を付けている人の割合は増えていますが、「タバコ」「健康診断」「心の持ち方」に気を付けている人の割合は減っています。

《複数回答可》

前回調査より **良い内容**



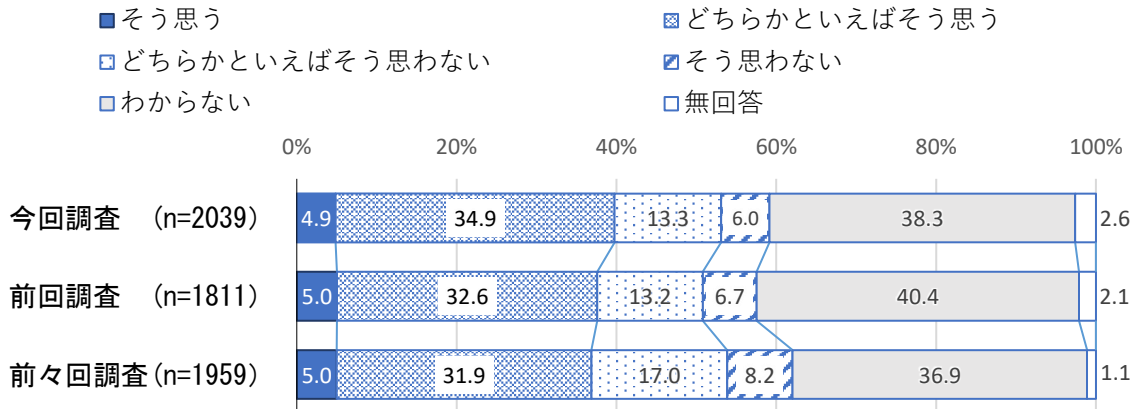
前回調査より **悪い内容**



- ・「タバコを吸わない」と回答した割合がもっとも高くなっています。
- ・前回調査と比較して「食後の歯磨きをしている」「十分な睡眠・休養」の割合は増えています。
- ・「タバコを吸わない」「定期的な健康診断受診」「心の持ち方に気を付けている」の割合は減っています。

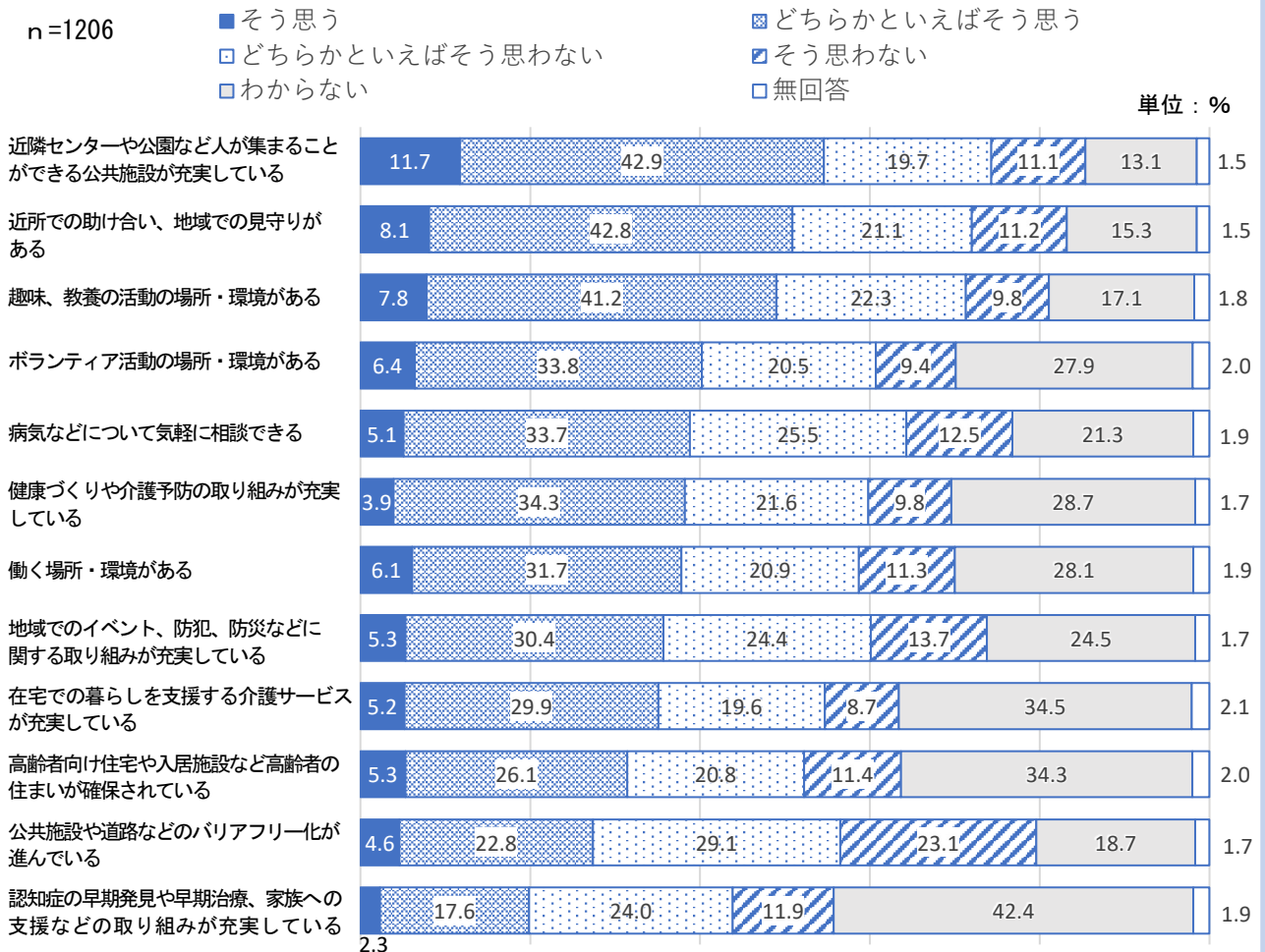


“高齢者が住みやすいと思う”と回答した人の割合が増えています。



【高齢者が住みやすいかで「わからない」と回答した方以外への質問】

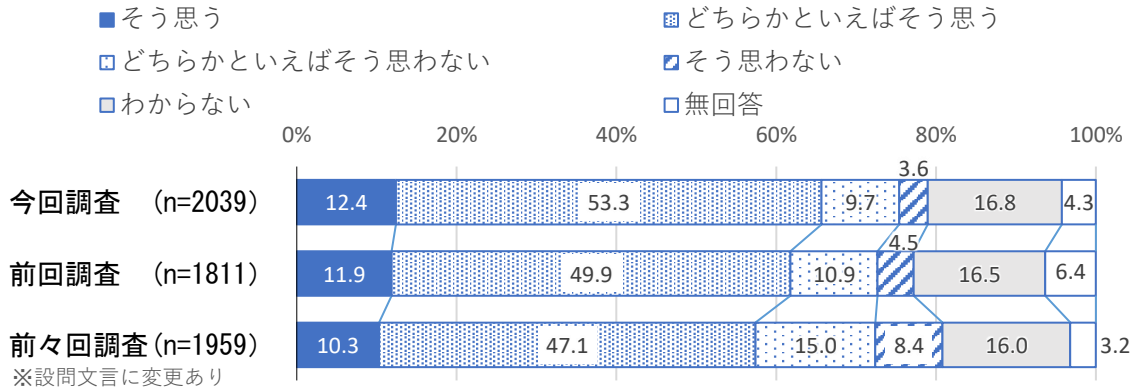
「近隣センターなどの公共施設」「近所・地域での助け合い」が住みやすい主な理由となっています。



- ・「近隣センターや公園など人が集まる公共施設が充実している」「近所での助け合い、地域での見守りがある」「趣味・教養の活動の場所や環境がある」の“そう思う”の割合が高くなっています。
- ・「公共施設や道路などのバリアフリー化が進んでいる」の“そう思わない”の割合が高くなっています。

▶問：安心できる医療環境と思うか ◀

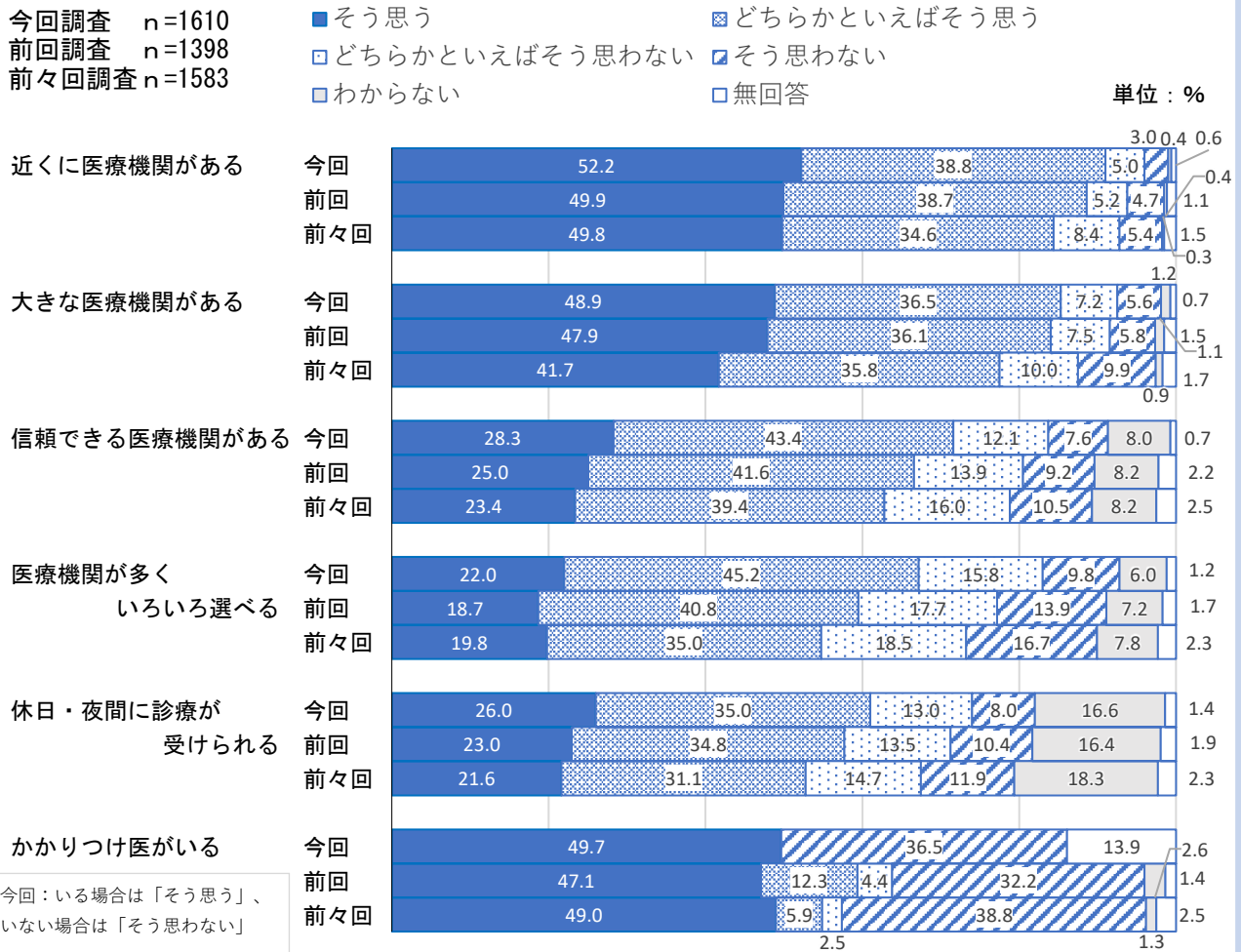
“安心できる医療環境だと思う”と回答した人の割合が増えています。



▶問：医療に関する環境をどう思うか ◀

【安心できる医療環境で「わからない」と回答した方以外への質問】

「近くに医療機関がある」「大きな医療機関がある」「信頼できる医療機関がある」と評価されています。

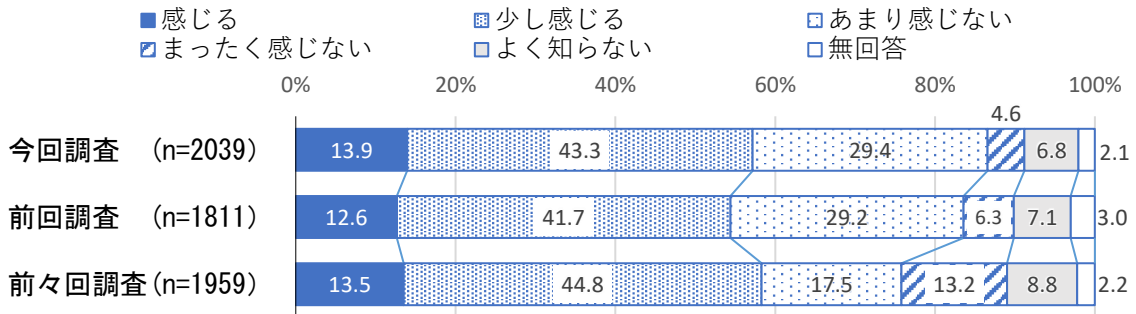


- ・「近くに医療機関がある」「大きな医療機関がある」に関して8割以上が“そう思う”と回答し、評価されています。
- ・全体的に、平成28年度調査以降、“そう思う”の割合が増加しており、医療環境に対する安心感の向上がうかがえます。

### (3) 経済・活力

▶問：柏駅周辺に魅力を感じるか ◀

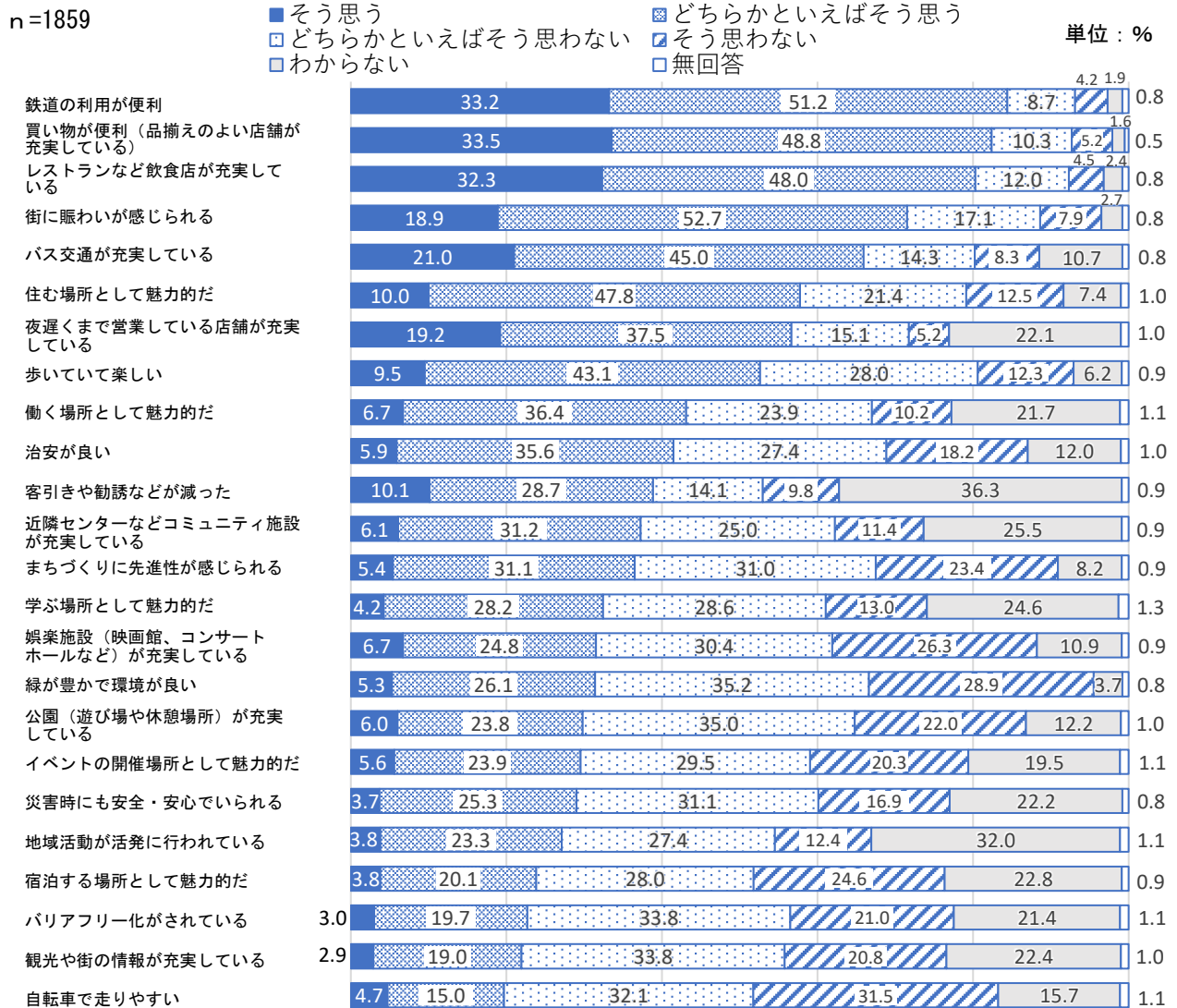
“柏駅周辺に魅力を感じる”と回答した人が5割以上いる一方、“感じない”と回答した人は3割以上となっています。



▶問：柏駅周辺の環境をどう思うか ◀

【柏駅周辺を「よく知らない」と回答した方以外への質問】

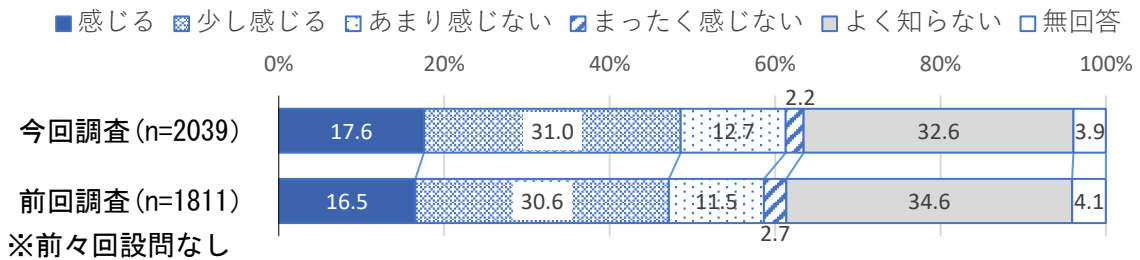
柏駅周辺は、「鉄道の利用が便利」「買い物が便利」「飲食店が充実」と評価されています。



- ・“公共交通機関の充実” “買い物店・飲食店の充実” “街の賑わい”などが評価されています。
- ・「娯楽施設の充実」「緑が豊かで環境が良い」「公園が充実」「自転車で走りやすい」「バリアフリー化」など“そう思わない”の割合が高くなっています。

▶問：北部地域（柏の葉キャンパス駅・柏たなか駅周辺）に魅力を感じるか ◀

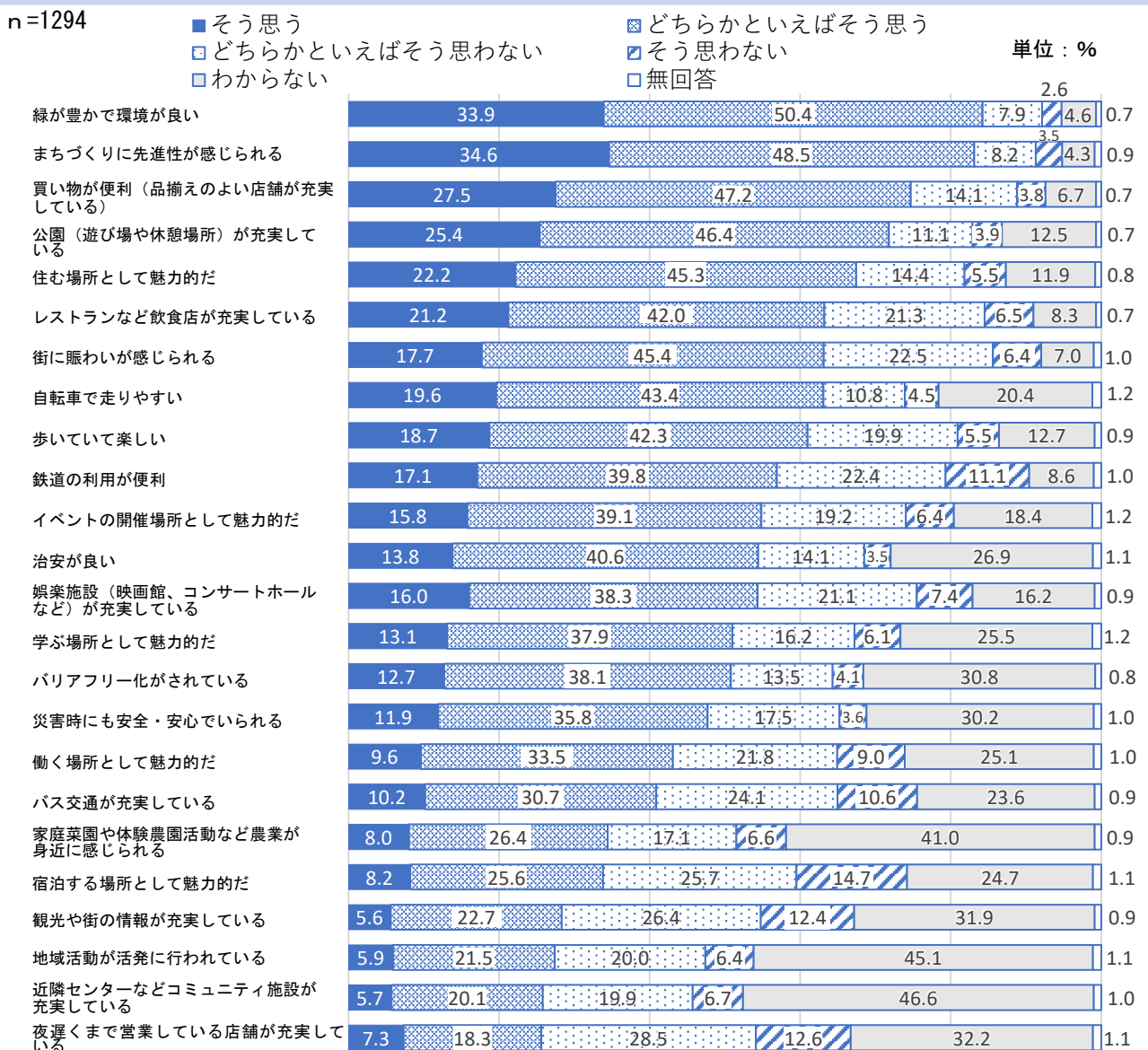
“北部地域に魅力を感じる”と回答した人が5割近くいる一方、「よく知らない」と回答した人の割合は3割を超えています。



▶問：北部地域（柏の葉キャンパス駅・柏たなか駅周辺）の環境をどう思うか ◀

【柏の葉キャンパス駅・柏たなか駅周辺を「よく知らない」と回答した方以外への質問】

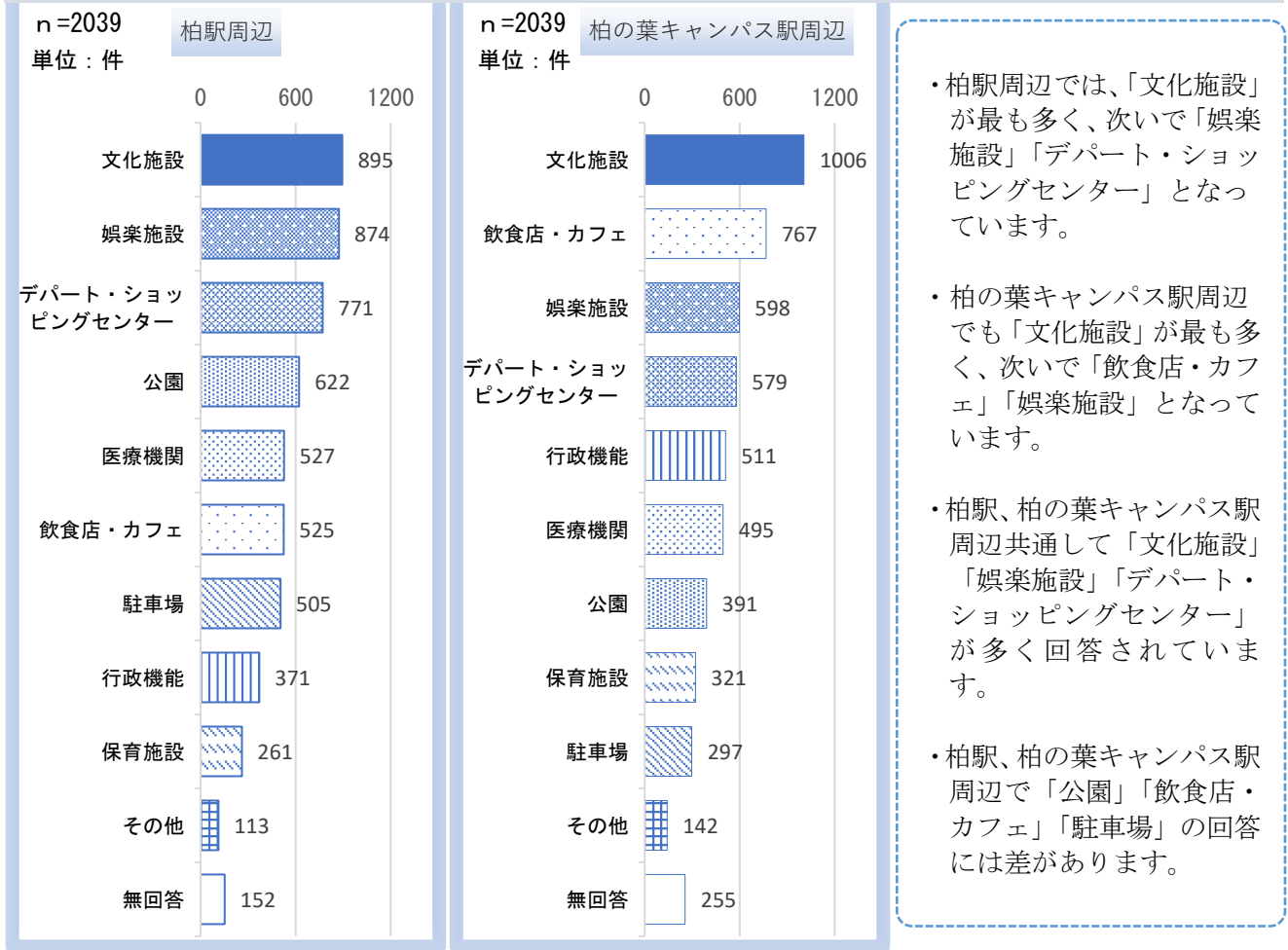
北部地域は、「緑が豊か」「まちづくりの先進性」「買い物が便利」と評価されています。



- ・「緑が豊か」「まちづくりの先進性」「買い物が便利」「公園の充実」などが評価されています。
- ・「宿泊場所として魅力的」「観光や街の情報の充実」「夜遅くまで営業している店の充実」など“そう思わない”の割合が高くなっています。

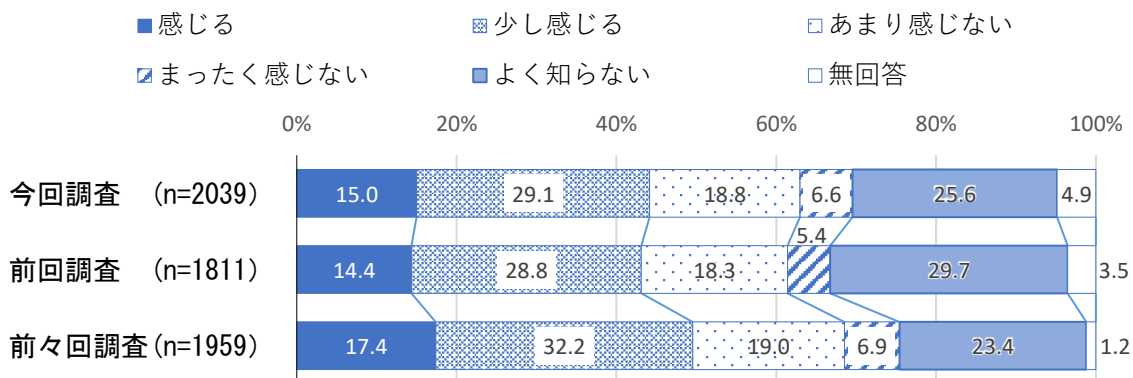
▶問：柏駅周辺 柏の葉キャンパス駅周辺 がさらに魅力的になるために必要と思う施設は何か ◀

柏駅周辺、柏の葉キャンパス駅周辺に共通して「文化施設」が最も多く回答されています。



▶問：手賀沼周辺に魅力を感じるか ◀

前回調査と比較して、「手賀沼周辺に魅力を感じる」と回答する割合が少し増加しています。



- ・手賀沼周辺に魅力を“感じる”と回答する人が44.1%となっており、前回調査と比較して少し増加しています。
- ・一方で4人に1人は「よく知らない」と回答しており、手賀沼周辺の魅力が認知されていない事がうかがえます。

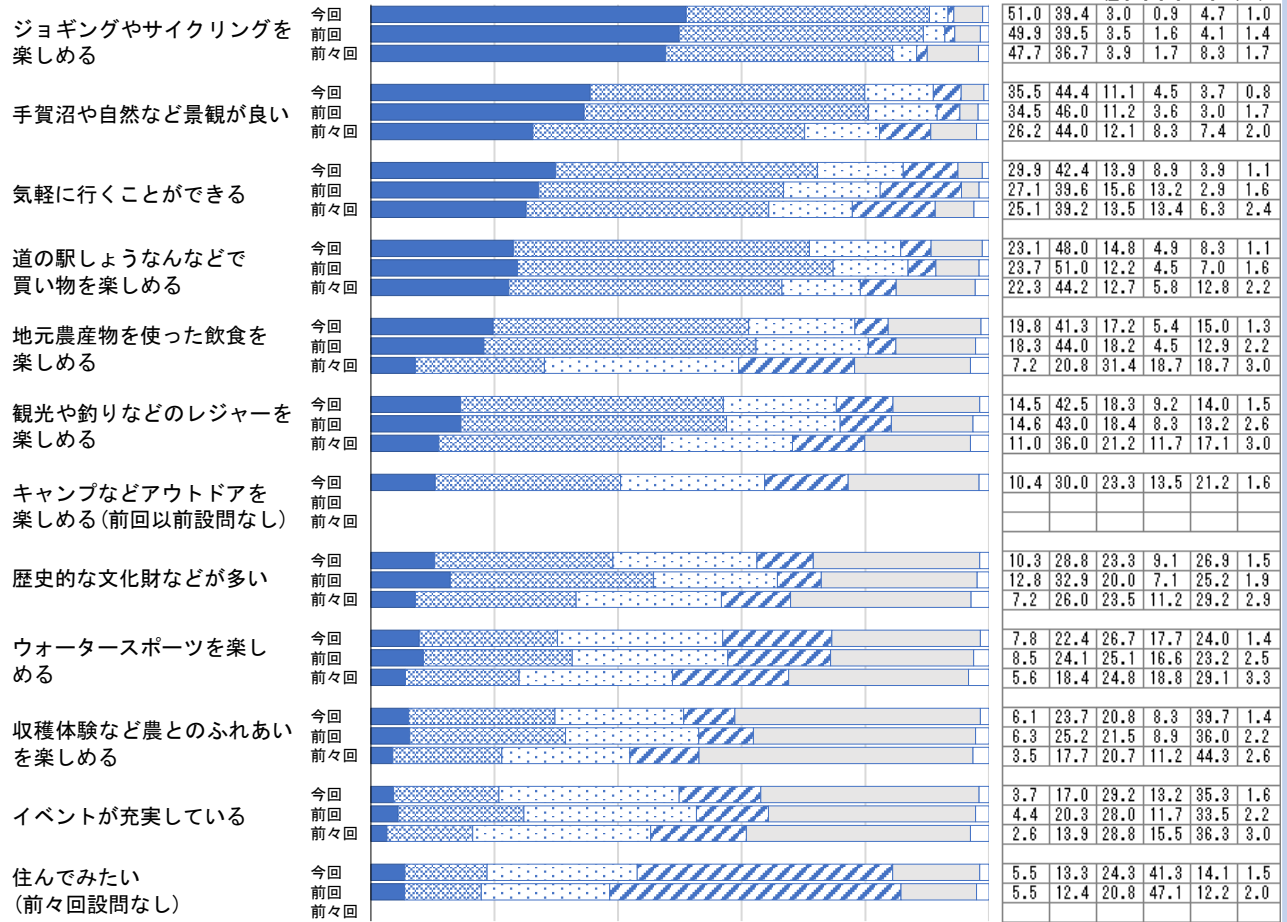
手賀沼周辺は「ジョギングやサイクリングを楽しめる」「自然などの景観が良い」と評価されています。

今回調査 n=1418  
 前回調査 n=1209  
 前々回調査 n=1478

■ そう思う  
 □ どちらかといえばそう思わない  
 □ わからない  
 ■ どちらかといえばそう思う  
 ■ そう思わない  
 □ 無回答

単位：%

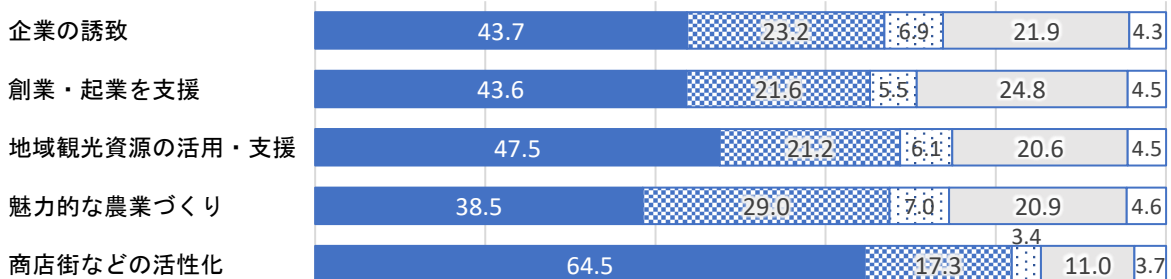
左グラフデータ (%)



- ・「ジョギングやサイクリングを楽しめる」「自然など景観が良い」の「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が高くなっています。
- ・一方、手賀沼周辺に「住んでみたい」は“そう思わない”の割合が高く、“訪れる地域”という認識がうかがえます。

活力あるまちにするために「商店街などの活性化」を求めている人の割合が最も多くなっています。

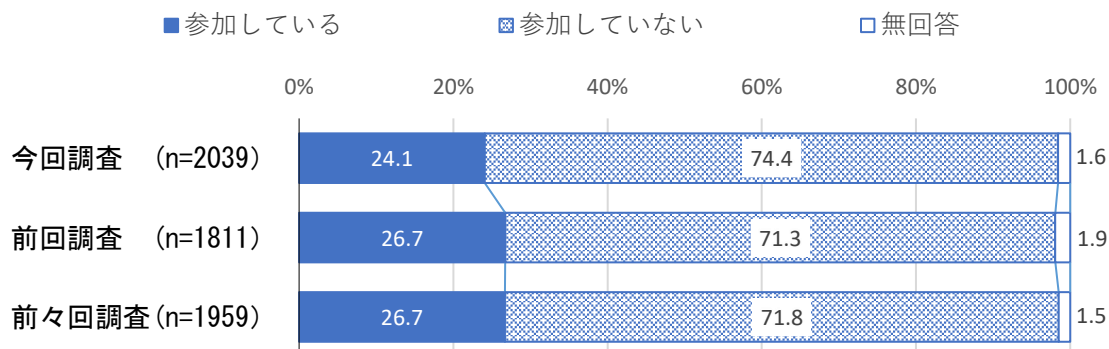
■ もっと力をいれるべき  
 ■ 今のままでよい  
 □ そんなに力をいれなくてもよい  
 □ わからない  
 □ 無回答  
 n=2039



#### (4) 地域のちから

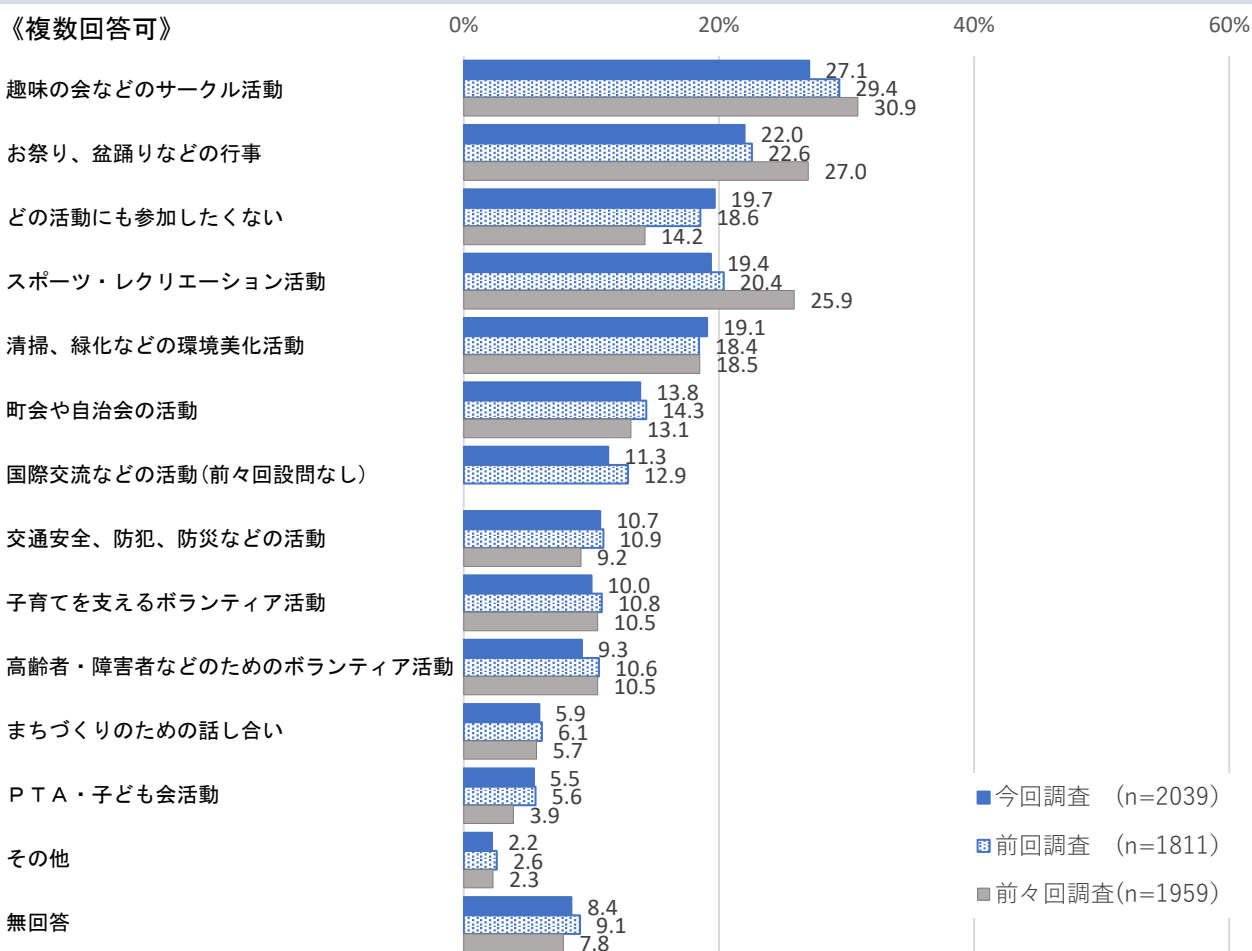
▶問：町会や自治会の地域活動やボランティア活動に参加しているか ◀

7割以上の方が町会や自治会活動に「参加していない」と回答しています。



▶問：今後主体的に参加したいと思う活動は ◀

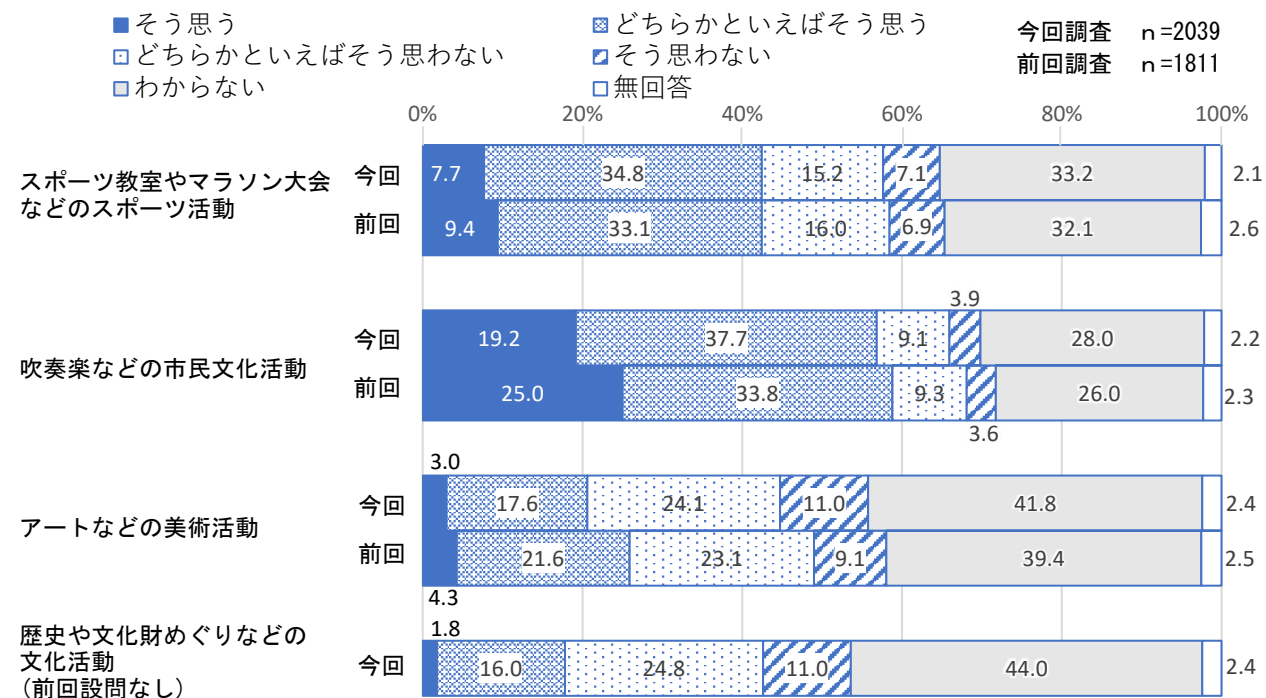
「趣味の会やサークル」「お祭り、盆踊りなどの行事」などの活動が多く回答されていますが、次いで「どの活動にも参加したくない」も多く回答されています。



- ・「趣味の会などのサークル活動」「お祭り、盆踊りなどの行事」「スポーツ・レクリエーション活動」の回答が多くなっていますが、平成28年度調査以降、割合は減少しています。
- ・一方、「どの活動にも参加したくない」の割合は増加しています。

▶問：柏市は次の活動やイベントが盛んだと思うか ◀

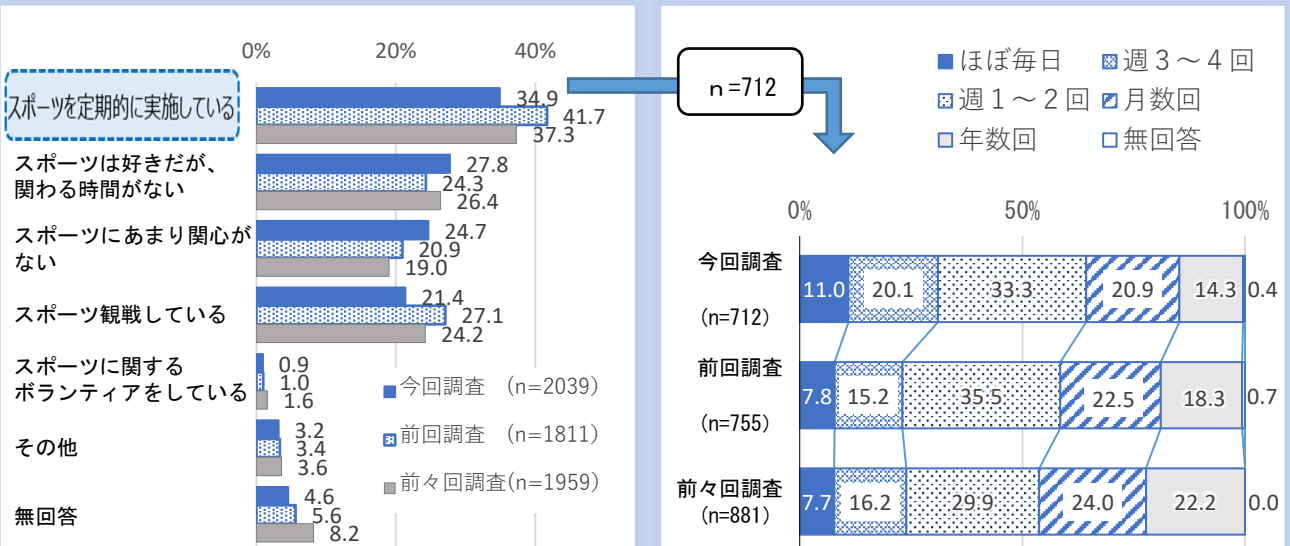
「吹奏楽などの市民文化活動」は半数以上が“盛んだと思う”と回答しています。



- ・「吹奏楽などの市民文化活動」「スポーツ活動」は“そう思う”の割合は高いですが、約3割は「わからない」と回答しており、認知されていないこともうかがえます。
- ・「アートなどの美術活動」「歴史や文化財めぐりなどの文化活動」は4割以上が「わからない」と回答しており、“そう思わない”の割合も3割を超えています。

▶問：スポーツとどう関わっているか ◀

スポーツを“定期的実施する”人の割合は減ったが、“実施頻度”は増えています。



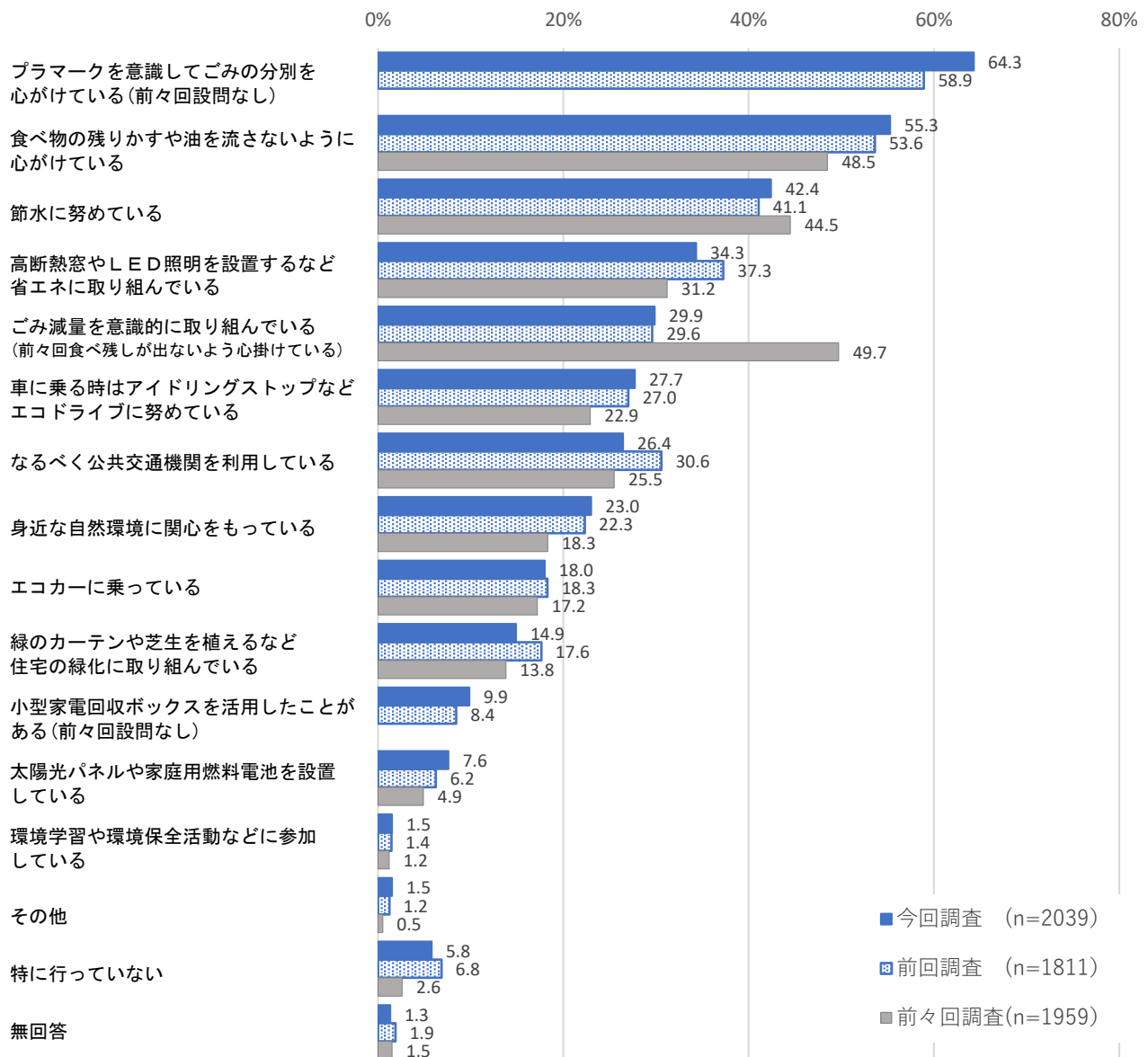
- ・「スポーツを定期的実施している」の割合は前回調査より減少し、スポーツに“関わる時間がない”“あまり関心がない”との回答が増えています。
- ・「スポーツを定期的実施している」人の実施頻度は、「ほぼ毎日」が増え、実施頻度が増えている事がうかがえます。



## (5) 環境・社会基盤

▶問：地球環境のために取り組んでいることは ◀

半数以上が“ごみの分別”や“残りがすや油の処理”と回答しています。



- ・過半数の方が“プラマークを意識してごみの分別を心がけている”“食べ物の残りがすや油を流さないように心がけている”と回答しています。
- ・“エコドライブに努めている”“身近な自然環境に関心をもっている”“太陽光パネルや家庭用燃料電池を設置している”は、平成28年度調査以降、割合が増加しています。

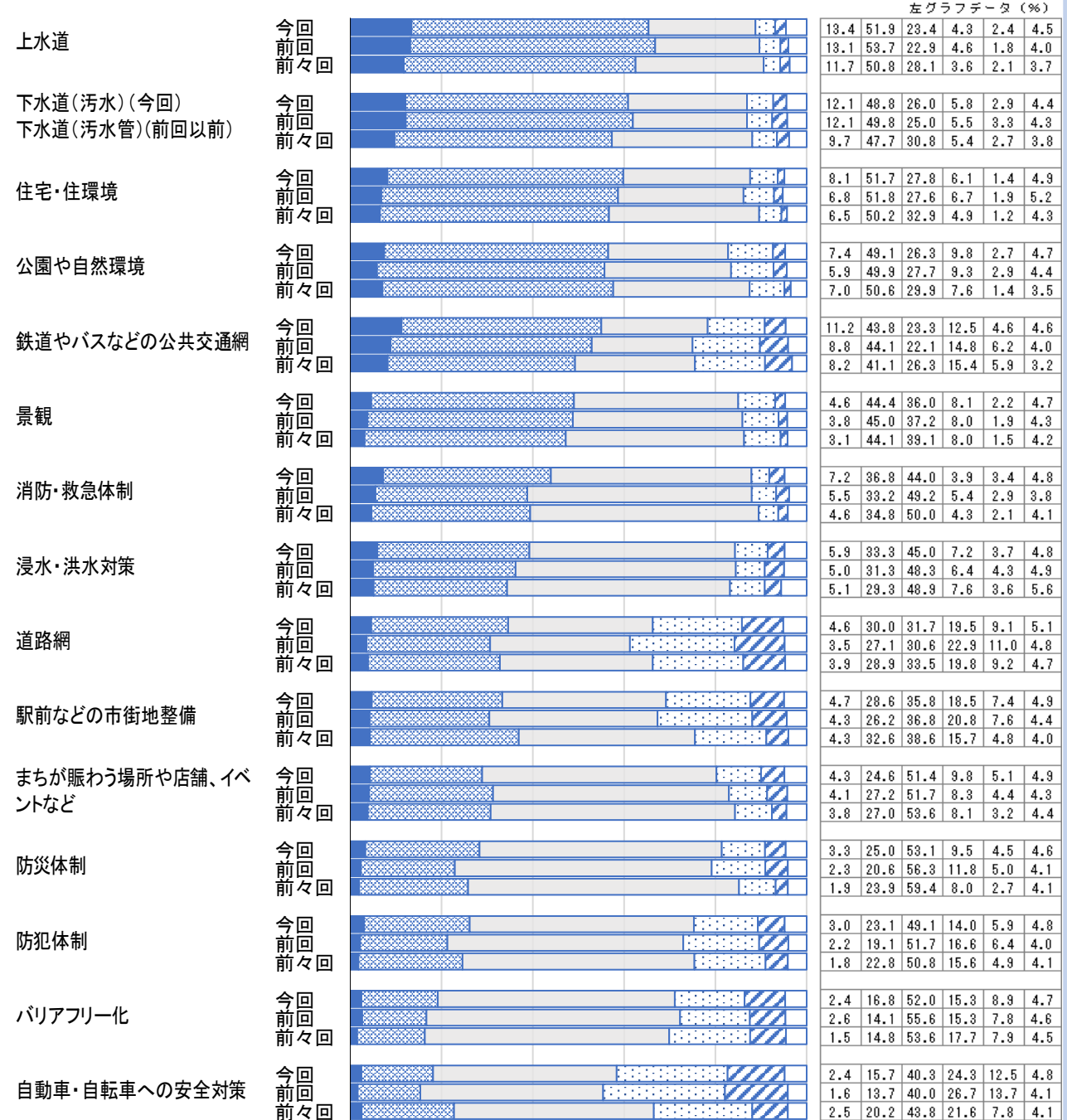
「上水道」「下水道」「住宅・住環境」は満足度が高くなっています。

「自動車・自転車への安全対策」「道路網」に不満を感じる人の割合が多いです。

今回調査 n=2039  
 前回調査 n=1811  
 前々回調査 n=1959

■とても満足      ■まあ満足      □どちらともいえない  
 □やや不満      ■とても不満      □無回答

単位：%

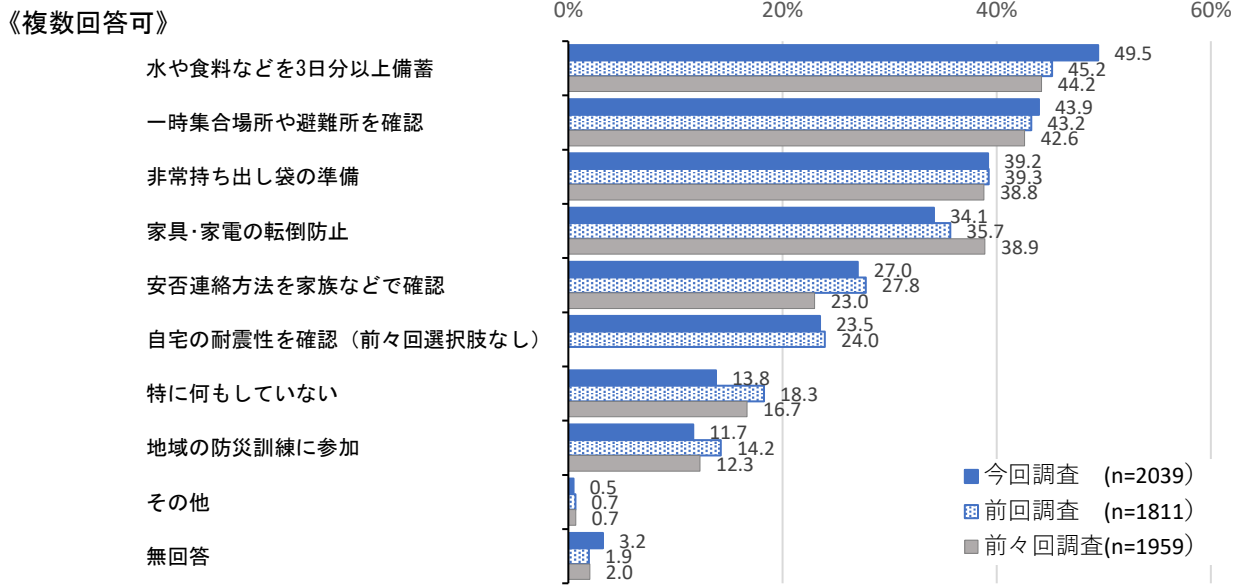


- ・「上水道」「下水道」「住宅・住環境」は“満足”の割合が約6割と高い評価となっています。
- ・「住宅・住環境」「公共交通網」「浸水・洪水対策」は平成28年度調査以降、“満足”の割合が増加しています。
- ・「自動車・自転車への安全対策」「道路網」の“不満”の割合が高い傾向にあります。
- ・「鉄道やバスなどの公共交通網」に関して“満足”が5割を超えている一方、“不満”も約2割と一定数います。

## (6) 安心・安全

▶問：災害の備えとして行っていることは ◀

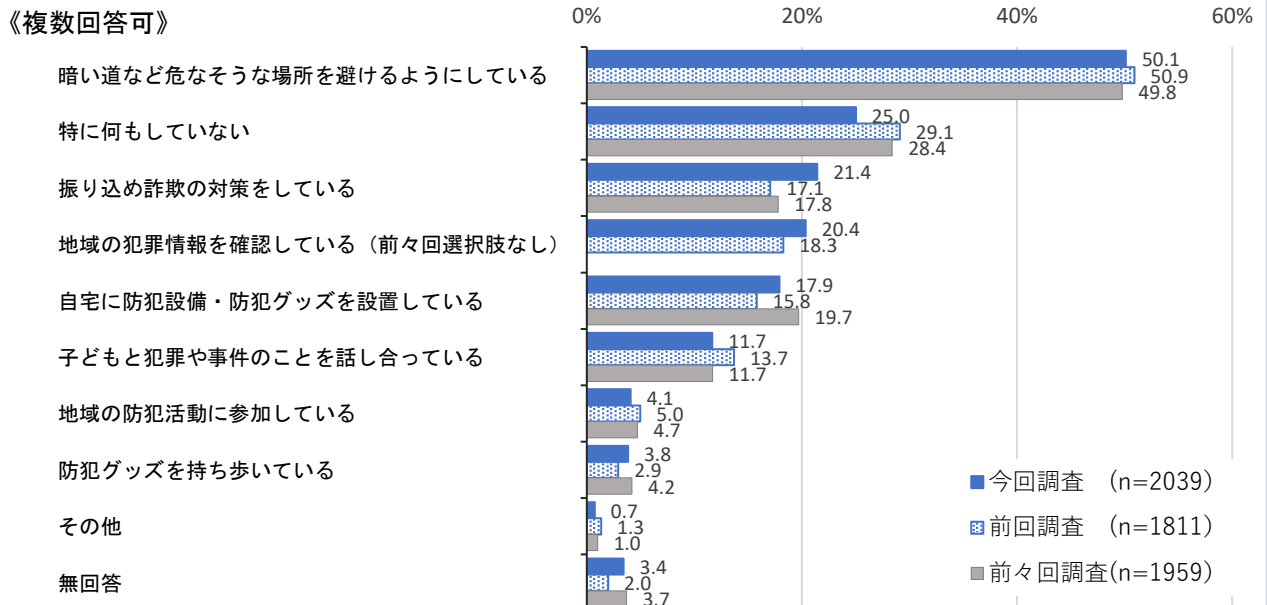
すべての項目で“対策を行っている割合”が5割未満となっています。



- ・「水や食料などの備蓄」「一時集合場所や避難所の確認」は平成 28 年度調査以降、対策をしている人の割合が高くなっていますが、他項目は“変化なし”または“減少”となっています。
- ・「特に何もしていない」の割合は以前の調査より、減少しています。

▶問：防犯対策として行っていることは ◀

「危なそうな道避ける」に次いで、「特に何もしていない」の割合が多くなっています。

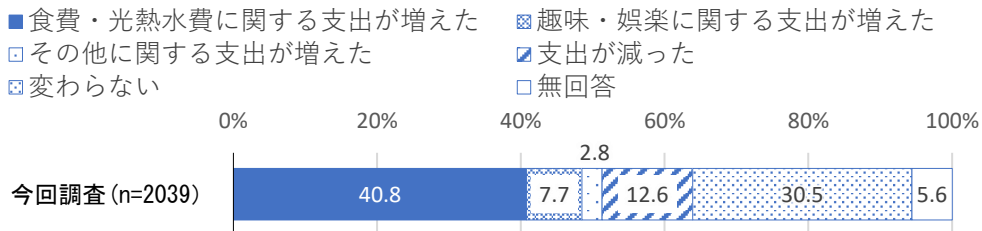


- ・全体の4人に1人は、「特に何もしていない」現状となっています。
- ・「特に何もしていない」の割合は以前の調査より減っています。

## 4. 新型コロナウイルス感染症の流行に伴う影響について

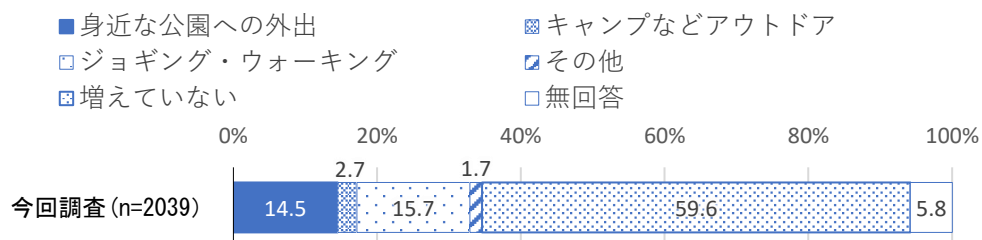
▶問：経済面でどのような影響があるか ◀

「食費・光熱水費に関する支出が増えた」に次いで、「変わらない」の割合が多くなっています。



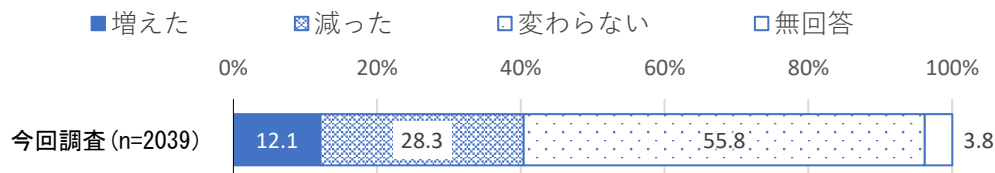
▶問：外での過ごし方で活動が増えたものは ◀

「増えていない」が過半数で、3割以上は外で過ごす活動が増えたと回答しています。



▶問：運動・スポーツをする機会の変化は ◀

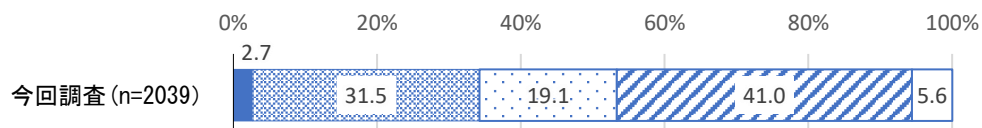
運動する機会は「変わらない」が過半数です。



▶問：公共交通機関利用の変化は ◀

「減った」が半数を超えており、中でも“意識的に避けるようになった”の割合が多くなっています。

- 増えた
- 減った (自転車・自家用車などを利用し、意識的に避けるようになった)
- 減った (リモートワークの導入などにより、必然的に利用頻度が下がった)
- 変わらない
- 無回答

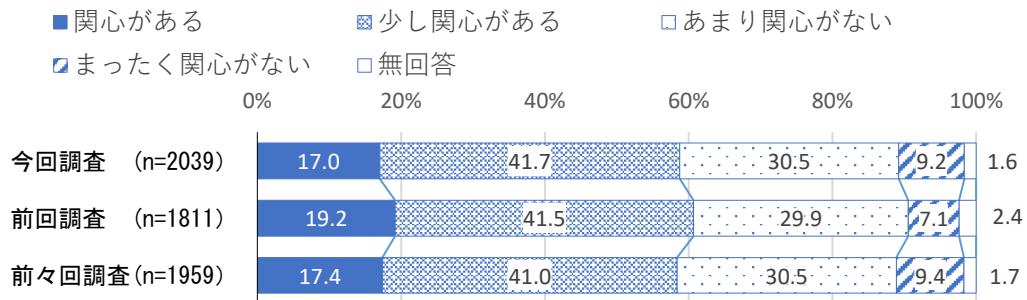


- ・コロナ禍で経済面では“食費や光熱費に関する支出が増えた”や公共交通機関の“利用頻度が減った”など大きな変化が見られます。
- ・一方、全体的に“変わらない”“増えていない”と回答する割合も多く、コロナ禍であまり変化がない人も多い事がうかがえます。

## 5. 市政への関心について

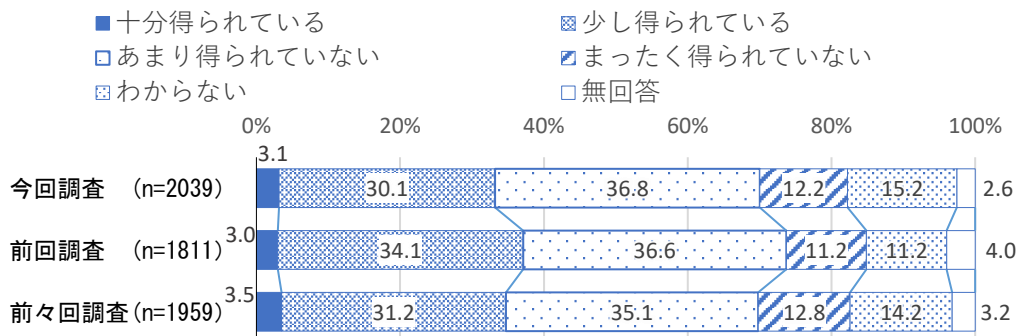
▶問：市政について関心があるか ◀

“市政に関心がある”と回答した人は約 6 割、一方“関心がない”と回答した割合は約 4 割となっています。



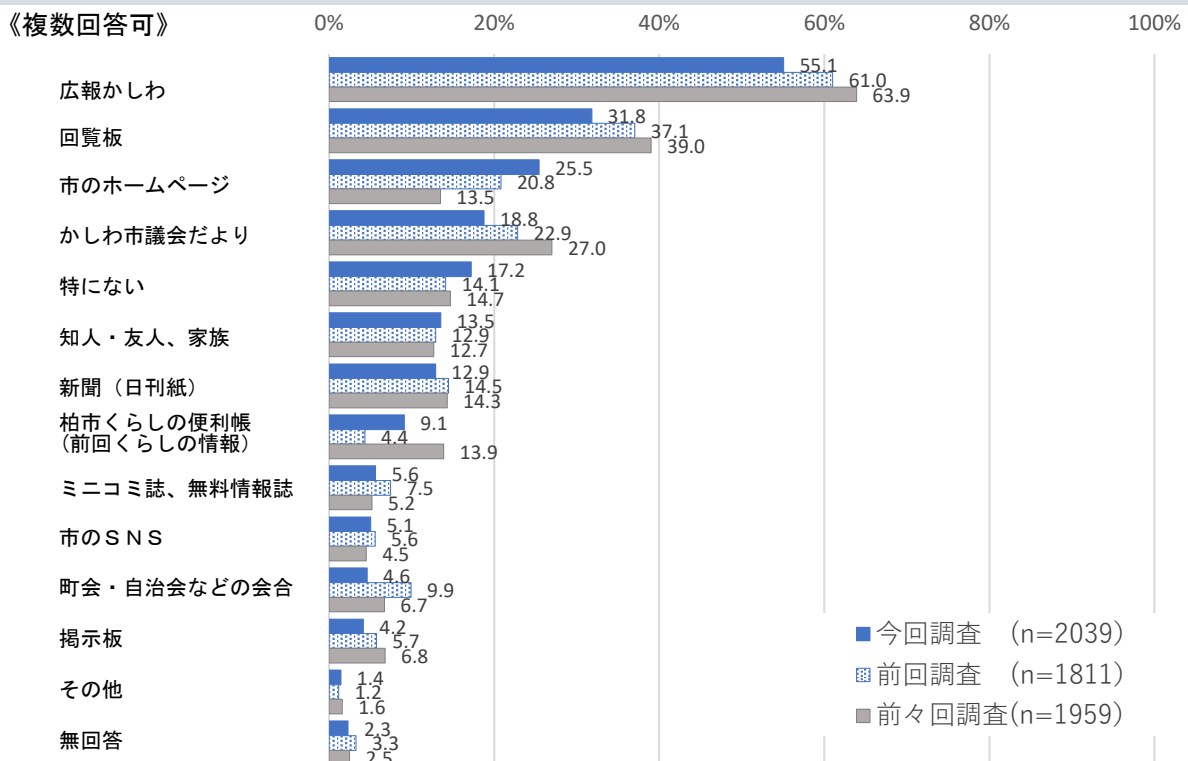
▶問：市政の情報を十分得られているか ◀

約半数は、“市政の情報を得られていない”と感じています。



▶問：市政の動きや市の取組などについて、主に何から情報を得ているか ◀

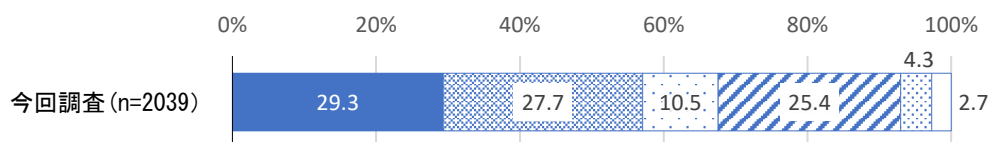
半数以上が「広報かしわ」から情報を得ており、「市のホームページ」の割合が増えています。



▶問：広報かしわを読んでいるか ◀

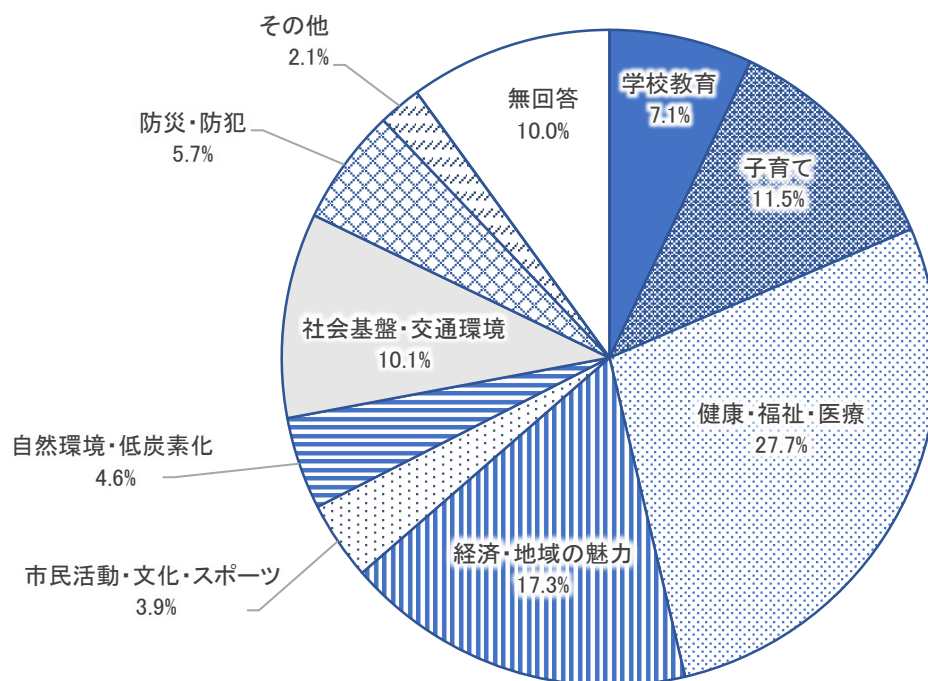
約6割が“広報かしわを読んでいる”と回答しています。

- 自宅に配達されており、いつも読んでいる
- ▨ 自宅に配達されており、ときどき読んでいる
- 自宅に配達されているが、読んでいない
- ▩ 自宅に配達されておらず、読んでいない
- ▧ 自宅に配達されていないが、読んでいる
- 無回答



▶問：市が特に力を入れるべきと思う分野は◀

「健康・福祉・医療」の割合が最も高く、次いで「経済・地域の魅力」となっています。





発行年月：令和3年3月

発行・編集：柏市企画部経営戦略課

〒277-8505

千葉県柏市柏五丁目10番1号

04-7167-1117 (直通)